



第28回日本遺伝性腫瘍学会学術集会
市民公開講座

オンライン
参加無料

みんなで考えよう ゲノム時代の遺伝性腫瘍診療

～遺伝子の情報を活かしたがんの治療や予防のあり方を考える～

座長 田村智英子 FMC東京クリニック
医療情報・遺伝カウンセリング部
平沢 晃 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
臨床遺伝子医療学

ここまで進んだ！遺伝子の情報を活かしたがんの治療と予防

- ①乳がん、卵巣がんを中心に
植木有紗 がん研究会有明病院 臨床遺伝医療部
②大腸がんを中心に
重安邦俊 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
消化器外科学

遺伝子の情報をがんの治療や予防に活かすために

- ③患者さんやご家族の方々に考えていただきたいこと
金子景香 がん研究会有明病院 臨床遺伝医療部



田村智英子

平沢 晃

植木有紗

重安邦俊

金子景香

令和4年6月18日（土）
16:40-17:40 「Zoom」開催



<https://site.convention.co.jp/jsht28/program/seminar/>
(後日オンデマンド配信も行います)

後援：岡山県医師会、岡山県保健福祉部医療推進課疾病対策推進班、
山陽新聞社、RSK山陽放送、OHK岡山放送
中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム